

【保護者の皆様へ】

非常時への備えとして、ふだんから、子どもたちがオンライン授業を受けられるよう準備しておくことが大切です。

7～8月に、家庭と学校を接続する「オンライン配信確認」を2回程度行い、双方向で動画や音声視聴できたかを確認し、簡単なアンケートを行いますので、ご協力をお願いします。

<オンライン授業についての基本方針：「子どもたちの学びを止めない」>

守口市立小学校、中学校及び義務教育学校では、災害や感染症拡大などの非常時に、やむを得ず学校に登校できない子どもたちが、学習の遅れが生じないように、オンライン授業・オンライン学習を実施します。

【オンライン授業のイメージ】

災害や感染症拡大等の非常時

出席停止



教室の授業をリアルタイムに視聴 など



ネットワーク
接続

臨時休業



オンラインでホームルーム活動
家庭学習や健康状態について報告 など



休業日数、健康状態、学年や教科等の内容、家庭の通信環境等を踏まえ、上記のほかに、教科書やワークシートなどの学習課題や、学習アプリ等の活用（オンライン学習）を組合せて行います



【実施スケジュール】

事前学習

6月中
各学校で、学習
・iPadの操作
・オンラインミーティングの参加方法



(参加確認等)

オンライン配信確認
(第1回)

7月 (学校が指定した日時)



オンライン配信確認
(第2回)

8月6日(金) <全校同時>
8:50～9:20頃 (予定)
[対象：小学校3～6年、中学校全学年]
webアンケートに回答



タブレット端末 (iPad) を家庭に持ち帰る機会を増やし、 子どもたちの学習を充実します。

タブレット端末 (iPad) の持ち帰りについての疑問にお答えします。

Q タブレット端末を使って、どのような学習をするのですか。

A 学習アプリを使って、授業で学んだことを定着させたり、さらに深く調べたりします。

学校の授業では、検索機能を使って調べたり、表現アプリを使って自分の考えをまとめ、発表したりしています。

家庭では、学校の授業で学んだことを確認したり、英語の発音を聞いて練習したり、苦手な漢字や計算の問題を学習ドリルで練習したり、植物の成長や工場での生産の様子を動画やアニメーションを見て理解を深めたりすることができます。

タブレット端末を活用し、子どもたちの学力の向上や、進んで学習する態度を伸ばしていきます。



Q なぜインターネットへの接続が必要なのですか。

A 学習アプリを使ったり、学習ノートへアクセスしたりするため、接続が必要です。

子どもたちが使用するアプリや、学んだことをまとめた学習ノートなどはすべてインターネット上に保存されています。このため、家庭で学習アプリを使ったり、非常時に行うオンライン授業のためにも、各家庭で通信環境の準備をお願いします。



Q 深夜まで使ったり、有害なサイトにアクセスしたりしないのですか。

A 深夜の使用制限機能や特定サイトへのアクセス制限を設定しています。

子どもたちが規則的な生活を送れるよう深夜帯の使用を制限したり、不適切なサイトへのアクセスを制限するフィルタリング機能などを設定しています。このほかに、目の疲労防止なども指導しています。



Q 保護者は、子どもたちのタブレットを見ることはできますか。

A はい、できます。

ぜひ、子どもたちがタブレット端末を使って何を学んでいるか、子どもたちに聞いたり、話し合ってみたりしてください。また、学んでいる子どもたちを、褒めたり、励ましたりしてください。



【保護者の皆様へ】

情報社会を生きる子どもたちが、ICTを活用し、コミュニケーションしたり、課題を解決する能力を身に付けることがとても大切です。

本市としても、子どもたちが、ICTに慣れ親しみ、適切に活用できるよう、児童生徒1人1台端末を整備しました。タブレット端末の機能を生かし、学習内容をしっかりと身に付けるためにも積極的に活用していきます。

こうしたタブレット端末導入の目的をご理解いただきますようお願いします。

また、子どもたちが、家庭でもタブレット端末を使った学習ができるよう、各家庭での通信環境（インターネット及びWi-Fi接続）の準備をお願いします。

特別な事情で通信環境の準備が難しい場合はご相談ください。